学校番号	１１１

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	最新高等保健体育　（大修館書店）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・応急手当の意義を理解し、日常的に発生する傷害に対する適切な応急手当の手順を身につけよう。
・生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応するとともにわが国の保健、医療制度や機関を活用できることを理解しよう。
・社会生活における健康の保持増進には、環境や食品、労働などにおける活動や対策が重要であることを理解しよう。

２　学習の到達目標

・個人の健康および社会生活における健康・安全について理解を深め，生涯を通じて自らの健康を適切に管理し，改善していくための資質や能力を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課 題や個人生活及び社会生活に おける健康・安全課題について の解決をめざして、知識を活用 した学習活動などにより、総合 的に考え、判断し、それらを表 している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート 出席状況 受講態度の観察 その他成果物の提出状況 等	ワークシート ディスカッション等の事例を 用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物 等	定期テスト 授業内確認テスト 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	現代社会と健康	応急手当 ・応急手当の意義とその基本 ・日常的な応急手当 ・心配蘇生法の原理とおこない方	○	○	○	a:心肺蘇生法などの応急手当について、手順を覚えて自ら実践できるように意欲的に取り組もうとしている。 b: 心肺蘇生法などの応急手当の意義や手順・方法などについて、日常生活に当てはめて考え、資料や実習を通して正しく整理することができる。 c: 応急手当の意義や正しい手順・方法などについて実習を通して知っている。	ワークシート 実習 定期テスト
1学期	生涯を通じる健康	生涯の各段階における健康 ・思春期と健康 ・性への関心・欲求と性行動 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・結婚生活と健康 ・中高年期と健康 ・医薬品とその活用	○	○	○	a: 思春期，結婚生活における健康問題や適切な意志決定と行動選択，加齢による心身の変化など生涯の健康課題に応じた自己の健康管理の重要性について，意見交換・話合いなどの学習活動に取り組もうとしている。 ｂ： 思春期，結婚生活における健康問題や適切な意志決定と行動選択，加齢による心身の変化など，生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理の重要性について，自分の経験や仲間との意見交換，資料などを元に，課題を見つけたり、日常生活に当てはめたりして適切な行動が選択できる。 ｃ： 思春期，結婚生活における健康問題や適切な意志決定と行動選択，加齢に よる心身の変化など，生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理の必要性について知っている。	ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 定期テスト

2学期	生涯を通じる健康	保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 ・医療サービスとその活用 ・保健サービスとその活用 ・さまざまな保健活動や対策		○	○	a: 我が国の保健・医療制度や機関と地域の保健所，保健センター，医療機関の活用について，自分の経験や仲間との意見交換，資料などを元に，身近なものと考えて学習に取り組もうとしている。 b: 我が国の保健・医療制度や機関と地域の保健所，保健センター，医療機関について，自分の経験や仲間との意見交換，資料などを元に，課題を見つけたり，日常生活に当てはめたりして適切な活用の仕方を考えることができる。 c: 我が国の保健・医療制度や機関について知り，併せて地域の保健所，保健センター，医療機関や保健 ・医療サービスの活用の重要性について知っている。	ワークシート 定期テスト
2学期	社会生活と健康	環境と健康 ・大気汚染と健康 ・水質汚濁、土壌汚染と健康 ・環境汚染を防ぐ取り組み ・ごみの処理と上下水道の整備	○		○	a: 人間の生活や産業活動による自然環境の汚染と健康への影響及びその対策について，実験や測定の結果，資料などを元に，学習活動に取り組もうとしている。 b: 人間の生活や産業活動による自然環境の汚染と健康への影響及びその対策について，自分の経験や仲間との意見交換，実験や測定の結果，資料などを元に，課題を見つけ，健康の保持に適した解決の方法を考えることができる。 c: 人間の生活や産業活動は，自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすこともあること，そのための対策がとられていることについて知っている。	ワークシート 定期テスト

3学期	社会生活と健康	環境と食品の保健 ・食品の安全を守る活動	○		○	a: 環境衛生や食品衛生に関する基準や活動について，自分の経験や仲間との意見交換，実験や測定の結果，資料などを元に，身近なものと考えて学習に取り組もうとしている。 b: 環境衛生や食品衛生に関する基準や活動について，自分の経験や仲間との意見交換，実験や測定の結果，資料などを元に，課題を見つけ，健康の保持に適した解決の方法を考えることができる。 c: 学校や地域の環境を健康に適したものにするため基準が設定され，環境衛生活動が行われていること，食品の安全性を確保するための基準が設定され，食品衛生活動が行われていることを知っている。	ワークシート 定期テスト
3学期	社会生活と健康	労働と健康 ・働くことと健康 ・働く人の健康づくり	○		○	a: 職業病や労働災害の防止について，仲間と意見を交換したりしながら将来の自らの健康保持増進のために学習しようとしている。 b: 職業病や労働災害の防止について，仲間と協力して資料を集めたり，意見を交換したりしながら課題を見つけ，健康の保持に適した解決の方法を考えることができる。 c: 職業病や労働災害の防止には，作業形態や作業環境の変化を踏まえた健康管理及び安全管理を行うことが必要であることを知っている。	ワークシート 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。